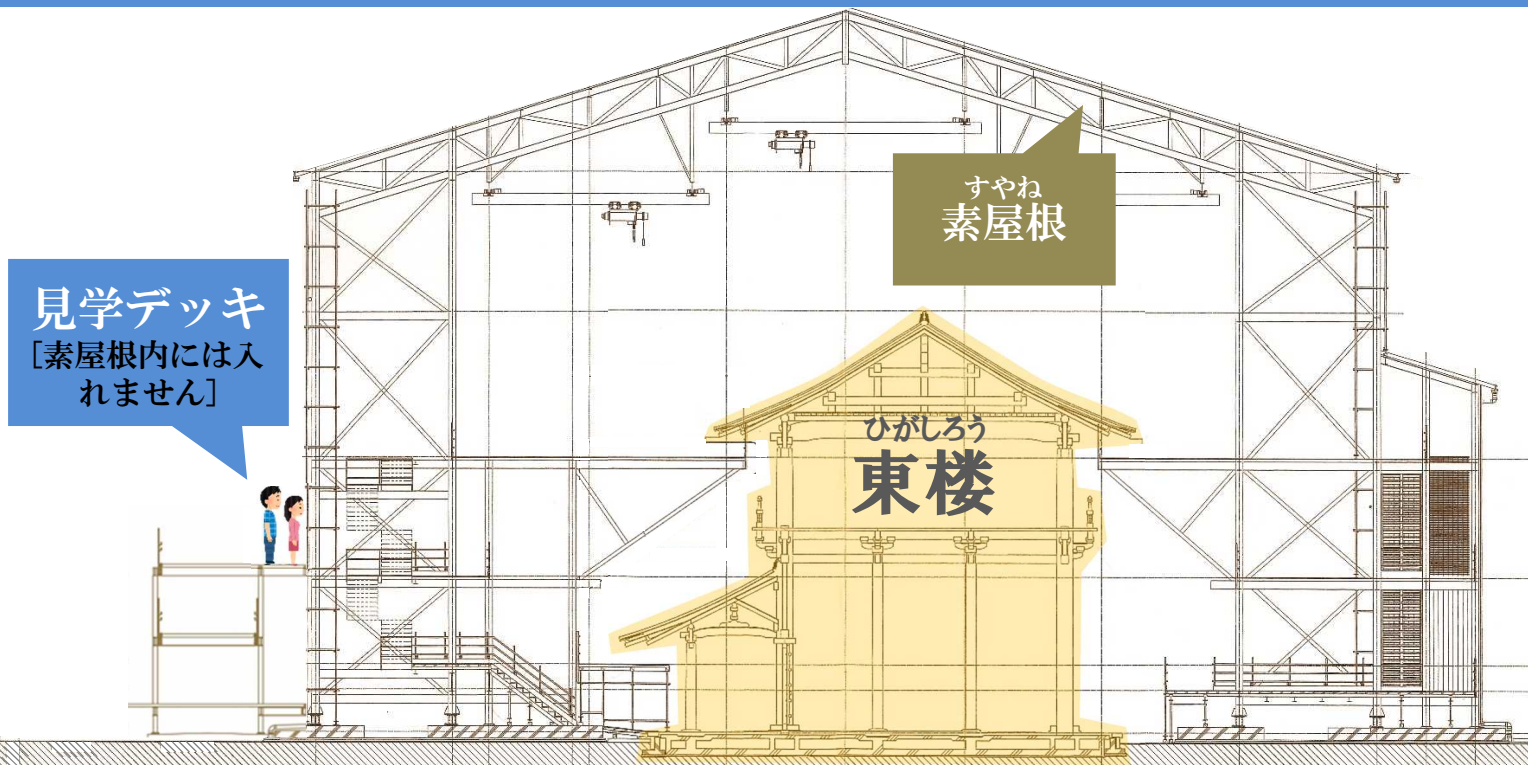


# 第一次大極殿院東楼復原 見学デッキ公開

R5.3.24オープン

素屋根に接した見学デッキから、東楼復原整備工事の様子やパノラマをご覧ください。



入場時間： 午前9時から12時まで 午後1時から4時半まで ※

※土・日は、基本的に休工となりますが、ご覧いただけます。

休止日：2月・4月・7月11月の第2月曜日[祝日の場合は翌日休]、  
年末年始12月29日から1月1日まで

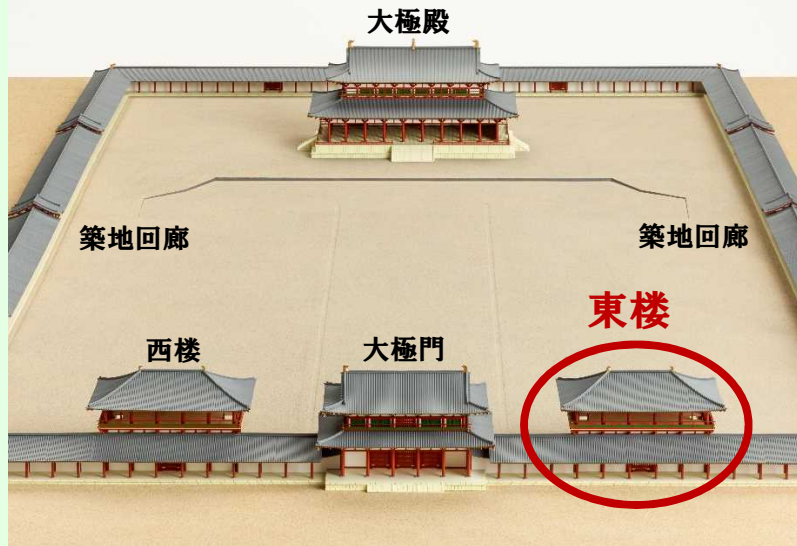
※ご注意；見学デッキに近接する作業を行う場合には、安全確保の為、  
一時閉鎖させて頂く場合がございます。あらかじめご了承ください。



# 東楼とは

東楼(ひがしろう)は、第一次大極殿院の南正面、大極門をはさんで、左右対称の位置に立つ建物です。第一次大極殿の創成期(Ⅰ-1期:708～715)にはなく、730年(Ⅰ-2期)前後に、築地回廊の一部を解体して増築されました。

これにより、大極殿院の背正面に荘厳さが加わり、儀式の場として偉容が整えられました。



## 復原事業の概要

事業主

国土交通省 近畿地方整備局

復原原案作成

(独法)国立文化財機構 奈良文化財研究所

復原設計・工事監理

(公財)文化財建造物保存技術協会

施工

(株)竹中工務店 大阪本店

工期

令和4年3月～令和7年11月

## 建築物の概要

名称／第一次大極殿院東楼

主要用途／楼閣

構造／木造 2階建て

建築面積／東 楼 361.03㎡

築地回廊 263.66㎡

最高高さ／東 楼 18.65m

築地回廊 7.44m

(建築基準法による)



平城宮跡管理センター

住所: 〒630-8012 奈良市二条大路南三丁目5番1号  
TEL: 0742-36-8780

第一次大極殿院復原整備事業に関するお問い合わせ  
国土交通省 国営飛鳥歴史公園事務所平城分室  
TEL: 0742-36-4327